

平成25年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第1四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第1四半期	5,069	23.6	832	38.8	846	38.8	484	41.2
24年8月期第1四半期	4,103	35.3	600	47.4	609	45.0	343	65.2

(注) 包括利益 25年8月期第1四半期 517百万円 (58.3%) 24年8月期第1四半期 326百万円 (18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第1四半期	61.85	—
24年8月期第1四半期	43.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第1四半期	17,049	13,908	80.0
24年8月期	17,825	13,751	75.7

(参考) 自己資本 25年8月期第1四半期 13,644百万円 24年8月期 13,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
25年8月期	—	—	—	—	—
25年8月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年8月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、特別配当15円00銭

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	15.0	1,600	△3.5	1,615	△4.0	890	0.9	113.56
通期	18,400	1.4	2,360	△14.3	2,400	△14.7	1,340	△9.1	170.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期1Q	8,000,000 株	24年8月期	8,000,000 株
② 期末自己株式数	25年8月期1Q	162,711 株	24年8月期	162,711 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期1Q	7,837,289 株	24年8月期1Q	7,937,332 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により緩やかに回復傾向をみせていたものの、欧州の財政不安、中国を始めとする新興国経済の成長鈍化ならびに日中関係の悪化、デフレの長期化など懸念すべき課題が多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,069百万円（前年同期比23.6%増）、営業利益832百万円（前年同期比38.8%増）、経常利益846百万円（前年同期比38.8%増）、四半期純利益484百万円（前年同期比41.2%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガードアジアサーキット編」「ジュエルペット きら☆デコッ」等の他、「イクシオンサーガDT」「神様はじめました」「BTOOOM!」等新作のテレビアニメーション番組についてのプロデュースを計画通り実施いたしました。

また、当社グループの主要キャラクターである、「ガンダム」シリーズのソーシャルゲームに係る広告収入、および「スーパーロボット大戦OG」シリーズのゲームに係るプロモーション受託収入といったキャラクターグッズの広告・プロモーションが好調に推移し、このことが前年同期に比べ売上高が増加した主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は3,898百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益309百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズに係るゲーム、特にソーシャルゲームに係る著作権収入が順調に推移し、タイトル数の少ない前年同期に比べ売上高が増加いたしました。

また、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入についても、積極的なコンテンツ投資の継続効果により、前年同期に比べ著作権収入が増加しております。

この結果、ライセンス事業の売上高は1,045百万円（前年同期比48.2%増）、営業利益545百万円（前年同期比50.7%増）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、読売巨人軍の日本シリーズ優勝の影響により球団グッズの販売収入および協賛広告収入が前年同期に比べ増加しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は125百万円（前年同期比33.9%増）、営業利益0百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ776百万円減少し、17,049百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少1,005百万円及び売上債権の増加111百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ933百万円減少し、3,140百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少516百万円及び未払法人税等の減少488百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ157百万円増加し、13,908百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加132百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

概ね期初の予想通りに推移しており、平成24年10月9日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,434,010	11,428,502
受取手形及び売掛金	2,545,939	2,657,180
商品	266	196
仕掛品	11,559	43,240
貯蔵品	4,513	9,203
繰延税金資産	84,978	54,428
その他	276,693	341,301
貸倒引当金	△7,488	△9,739
流動資産合計	15,350,474	14,524,312
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	65,333	63,684
車両運搬具（純額）	539	404
工具、器具及び備品（純額）	10,461	10,687
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	399,046	397,487
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,292,182	1,326,338
繰延税金資産	154,896	156,929
その他	543,352	564,844
投資その他の資産合計	1,990,431	2,048,112
固定資産合計	2,474,971	2,525,078
資産合計	17,825,445	17,049,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,473,996	1,957,804
未払法人税等	799,273	311,137
賞与引当金	35,770	31,595
その他	291,359	368,441
流動負債合計	3,600,398	2,668,979
固定負債		
退職給付引当金	72,176	70,414
その他	401,593	401,593
固定負債合計	473,770	472,007
負債合計	4,074,168	3,140,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	12,900,289	13,032,356
自己株式	△200,455	△200,455
株主資本合計	13,505,823	13,637,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,625	6,398
その他の包括利益累計額合計	△13,625	6,398
少数株主持分	259,078	264,115
純資産合計	13,751,276	13,908,404
負債純資産合計	17,825,445	17,049,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
売上高	4,103,179	5,069,531
売上原価	3,293,466	4,007,102
売上総利益	809,713	1,062,428
販売費及び一般管理費	209,633	229,464
営業利益	600,080	832,964
営業外収益		
受取利息	138	664
受取配当金	1,547	894
投資事業組合運用益	8,005	13,265
その他	2,736	776
営業外収益合計	12,428	15,601
営業外費用		
上場関連費用	2,682	2,265
その他	—	0
営業外費用合計	2,682	2,265
経常利益	609,825	846,300
特別利益		
投資有価証券売却益	—	49
特別利益合計	—	49
特別損失		
投資有価証券評価損	856	—
特別損失合計	856	—
税金等調整前四半期純利益	608,969	846,350
法人税、住民税及び事業税	250,239	330,495
法人税等調整額	2,274	18,421
法人税等合計	252,513	348,916
少数株主損益調整前四半期純利益	356,455	497,433
少数株主利益	13,151	12,688
四半期純利益	343,304	484,745

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	356,455	497,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,523	20,032
その他の包括利益合計	△29,523	20,032
四半期包括利益	326,932	517,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313,777	504,769
少数株主に係る四半期包括利益	13,155	12,696

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,303,976	705,712	93,491	4,103,179	—	4,103,179
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,303,976	705,712	93,491	4,103,179	—	4,103,179
セグメント利益又は損失(△)	264,150	362,084	△3,028	623,205	△23,125	600,080

(注) 1. セグメント利益の調整額△23,125千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,898,626	1,045,741	125,163	5,069,531	—	5,069,531
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,898,626	1,045,741	125,163	5,069,531	—	5,069,531
セグメント利益	309,474	545,841	344	855,660	△22,696	832,964

(注) 1. セグメント利益の調整額△22,696千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。